

赤ちゃんの耳のきこえに関心を・・・

現在、乳幼児健診の問診や診察のときに、耳のきこえの確認を行っています。耳のきこえの障害は、生まれつきの場合のみでなくその後の病気などが原因で起こるものがあり、保護者によって見つかることもあります。日常の赤ちゃんの様子に注意し、発達に応じて耳のきこえとことばの状態を確認してみましょう。

新生児聴覚検査を受けましょう

新生児聴覚検査は、耳のきこえ（聴覚）の障害を早い時期に発見するために、出生後間もない時期に実施する簡易検査です。生まれつき耳のきこえ（聴覚）に問題がある赤ちゃんは、1,000人に1～2人といわれていますが、早い時期に異常を発見し、適切な治療や支援を受けることで、ことばの発達などへの影響が最小限に抑えられることが分かっています。

東京都内の区市町村では、検査費用の一部を助成する制度を実施しています。お子様の将来のすこやかな言葉の発達のための第一歩として、この新生児聴覚検査を受けることをお勧めします。

※新生児聴覚検査についての詳細はこちら



もしも、成長の中で、赤ちゃんの「耳のきこえ」に、心配なことがあったら・・・

新生児聴覚検査や1歳6か月健診、3歳児健診で、再検査をしましょうと言われていたり、うちの子は育ち方が遅いみたいと思ったり、いろいろと心配なことがあるかもしれません。

そんなとき、ひとりでは悩まず、お近くの保健所や保健センターに相談しましょう。たくさんの赤ちゃんを見守り、相談にのってきた保健師さんは、ご家族の心配を受けとめ、アドバイスをしてくれます。

また、「耳のきこえ」と「ことば」について、0歳の赤ちゃんから相談にのってくれる機関があります。

都立大塚ろう学校 「きこえことば」相談支援センター乳幼児教育相談

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨4-20-8

電話 03-3918-3347(代表) FAX 03-3915-9844

※城南分教室、城東分教室、永福分教室もあります

都立立川ろう学校 乳幼児教育相談(ひよこぐみ)

〒190-0003 東京都立川市栄町1-15-7

電話 042-523-1358(代表) FAX 042-523-6421

都立葛飾ろう学校 乳幼児教育相談(ひよこルーム)

〒124-0002 東京都葛飾区西亀有2-58-1

電話 03-3606-0121(代表) FAX 03-5697-0275

上記以外にも、民間の相談機関・療育機関等があります。

右記のQRコードからホームページをご覧ください。

赤ちゃんの「耳のきこえ」に、障害が見つかったときには、小さいときから、適切な療育を受けることが大切です。

療育・教育の場所では、専門の先生や、一緒に育つお友だちと出会えます。



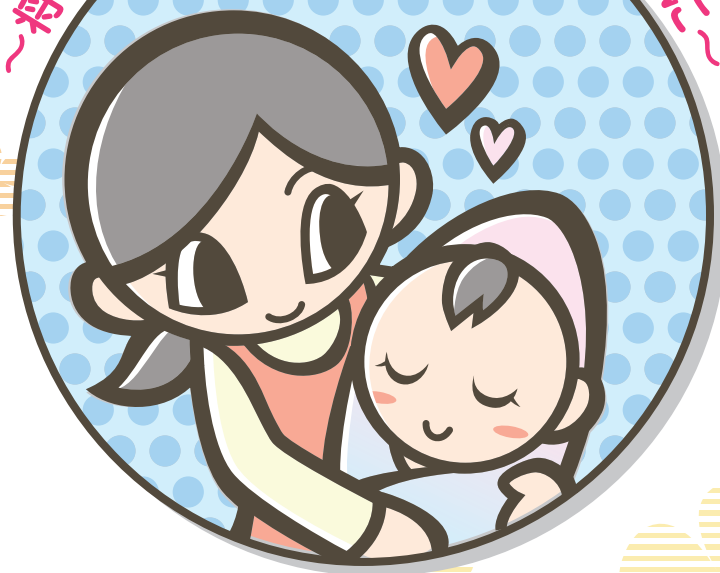
東京都福祉保健局 少子社会対策部 家庭支援課

電話番号 03-5320-4372(直通)

URL: <https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kodomo/index.html>

赤ちゃんのおみみ

～将来のすこやかな言葉の発達のために～



赤ちゃんのお耳は きれいなお耳
ほんのりももいろ さくら貝
ねてて笑って にこにこえくぼ
どんなお夢を 見ているでしょう

詞：都築益世

赤ちゃんにとって、何よりも大事なものは、
お母さんをはじめ、ご家族の笑顔と愛情です。

早く赤ちゃんに会いたいな!

赤ちゃんは、ママのおなかで心臓の音や声をききながら大きく育っていきます。やさしく話しかけてくださいね。



産院で、「新生児聴覚検査を受けましょう」と言われました。どうすればいいかしら?

生後間もない赤ちゃんに、眠っている間に小さな音をきかせて、赤ちゃんの耳のきこえの障害を早い時期に発見することができるようになります。都内の区市町村では検査費用の一部を助成する制度を実施しています。



区市町村の3-4か月健診!

赤ちゃん仲間が大勢いて、ドキドキです。このころの赤ちゃんは、あやすと笑ったり、手やおもちゃをなめたり、動くものを目で追ったりします

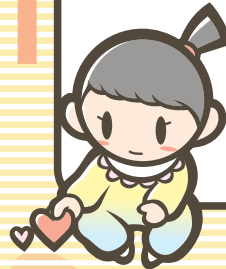
赤ちゃんに話しかけてみましょう...

- *大きな音におどろいたり
- *声をかけると泣きやんだり
- *大きな音で目を覚ましたり
- *あやすと笑ったり
- *音がするほうを向いたり
- *話しかけると「アー」「ウー」など声を出したりします

1歳のお誕生日です。ろうそく1本 ハッピーバースデー! このころの赤ちゃんは、ひとりで立ったり、伝い歩きをしたりします

赤ちゃんに話しかけてみましょう...

- *「ねんね」「おいで」「バイバイ」などがわかったり
- *大人の言葉をまねようとしたり
- *意味がある言葉ではないがさかんにおしゃべりをしたり
- *「ママ」とか「マンマ」とか意味がある言葉をいくつか言ったりします



9-10か月健診のころです。

赤ちゃんは、はいはいしたり、つかまり立ちをしたり、ひとり遊びをしたり、指で小さいものをつかんだりします

赤ちゃんに話しかけてみましょう...

- *名前を呼ぶとふりむいたり、*いないいないばあを喜んだり、*だめ、こら、などという、手を引っ込めたり、泣いたり、*「マ」「バ」「パ」「チャ」「ダダ」などの声をだしたりします

絵本の読みきかせ

0歳の頃から、絵本を読んであげることもあります。ママの声やお話の世界を赤ちゃんは感じています。



6-7か月健診のころです。

このころの赤ちゃんは、人見知りをしたり、寝返りやお座りをしたりします

赤ちゃんに話しかけてみましょう...

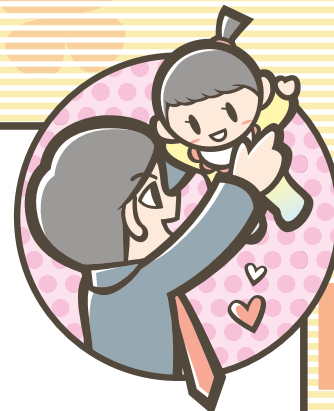
- *音がするほうを向いたり
- *音が出るおもちゃに喜んだり
- *両親など知っている人の声を聞き分けたり
- *声を出して笑ったり
- *「きゅっきゅっ」と声を出して喜んだり
- *人に向かって声を出したりします

1歳6か月健診のころです。

このころのお子さんは、ひとりで歩いたり、なぐり書きをしたり、コップで水を飲んだりします

お子さんに話しかけてみましょう...

- *絵本を読んでもらいたがったり
- *絵本を見て知っているものをさしたり
- *簡単ないつけがわかったり
- *意味があることばをいくつか言ったり
- *絵本を見て知っているもの名前を言ったりします



3歳児健診のころです。

3歳児健診では、耳のきこえについて診察をします。

このころのお子さんは、ひとりで階段を上ったり、ごっこ遊びをしたり、お母さんから離れて遊んだりします

お子さんに話しかけてみましょう...

- *ささやき声で後ろから呼びかけると返事をしたり振りむいたり、*耳の近くで指をこすりあわせて小さな音をだすと反応したりします

赤ちゃんの育ちは、一人ひとり違います。ゆっくり見守ってあげましょう。

それでも、もし気になることがあったら、お近くの保健所や保健センターに相談しましょう。